

佐賀県議会議員  
はちや克幸の



通信

八谷 克幸  
活動報告/第4号

88通信  
料金後納  
第4号  
タウンプラス



「88 通信」第4号を  
お届けします

平成二十三年四月に佐賀県議会に議席をいただき、  
から二年が経過し、任期最後の一年を迎えました。  
これまで県議会での活動はとまり、各地の様々な  
問題にも取り組み、成果を上げることができました。  
この間の皆様方の支援と協力に深く感謝を  
申し上げます。

八谷克幸 拜

神崎市・吉野皇町の皆様へ



平成26年3月6日 産業常任委員会委員長席



平成26年1月17日 ベトナム・ハナム省  
ニヤット・ティユウ小学校

はちや克幸 事務所

神崎市神埼町永歌(大門) 289  
TEL 53-6320 FAX 52-9282

<http://www.88hachiya.jp/k>  
<http://www.88hachiya.jp>





平成25年10月～平成26年3月

# 活 動 ご 報 告



平成26年1月11日  
櫛田の市



平成25年11月16日  
千歳地区排水対策協議



平成25年10月12日  
目達原駐屯地創設記念日



平成26年1月12日  
吉野ヶ里町消防団出初式



平成25年11月16日  
昔懐かしい稲子積み



平成25年10月24日  
県外視察(熊本赤牛)



平成26年2月16日  
吉野ヶ里町剣道大会



平成25年12月7日  
姉川西老人クラブで県政報告会



平成25年10月24日  
ウシカ被害調査(小城市)



平成26年3月9日  
クレーク防災工事(神埼町)



平成26年1月5日  
吉野ヶ里町成人式



平成25年10月26日  
吉野ヶ里 炎まつり



平成26年3月23日  
通学路整備(国道264号原ノ町)



平成26年1月10日  
ドクターヘリ導入



平成25年11月6日  
神埼市戦没者慰霊祭



平成25年4月～平成25年9月

活 動 ご 報 告



平成25年9月12日  
神水祭 (神埼町)



平成25年8月10日  
城原川ハンギーまつり



平成25年4月20日  
脊振学園プレイルーム竣工



平成25年9月16日  
犬の目地区敬老会



平成25年8月16日  
韓国全羅南道の美議員と



平成25年5月10日  
兵庫祭 (吉野ヶ里町)



平成25年9月21日  
第1回 ふれあい祭り(小津ヶ里)



平成25年8月31日  
城原川大雨増水 (新宿橋付近)



平成25年5月19日  
子どもクラブいちご狩り(千代田町)



平成25年9月2日  
子ども相撲大会(櫛田宮)



平成25年6月2日  
吉野ヶ里 軽トラ市



# 議会質問項目 (平成25年度)



## 平成26年2月 一般質問

1. 米の生産調整対策の見直しについて
2. 少子化対策について
3. 外国人観光客誘致の取組について
4. 土木事務所の統合と県立高校の再編について
5. 城原川の治水対策について

## 平成25年11月 産業常任委員会

1. 農業・農村の今後について
2. 中山間地域農業について
3. 県の国際戦略について



## 平成25年9月 一般質問

1. TPP (環太平洋パートナーシップ) 協定について
2. 城原川ダムの検証について
3. 農業振興と農村集落の維持について
4. 空き家対策について

## 平成25年6月 総合交通対策特別委員会

1. 九州新幹線西九州ルートの新線区間の安全対策について
2. 有明佐賀空港の利活用について
3. 有明海沿岸道路大川佐賀道路の早期整備について

この1年間も各議会ごとに、知事以下執行部との質疑を行うことができました。

特に、

- 農業問題ではTPP交渉の行方や新たな米政策など、今後の展開次第では農村社会が危機的な状況に陥るのではないかと懸念されること。
- ゲリラ豪雨などの災害に対処し、安全・安心な生活が営めるよう城原川をはじめ、田手川、中地江川、三本松川などの治水対策を早急に講ずること。
- 間もなくやってくる超人口減少社会を少しでも緩和するため、男女の見合いの場の創出、幅広い子育て支援、自宅から通える雇用の場の確保などの少子化対策を強力に進めること。
- 国道34号をはじめとした県東部の交通渋滞対策を講ずるとともに、子供たちの安全な通学路を確保すること。などを中心に質問、提案を行いました。

また、神崎市及び吉野ヶ里町の振興発展を図るためには、この地域が持つ歴史、観光、産業などの資産を最大限に生かしながら、隣り合う福岡市からの誘客にもっと力を入れ、交流人口の拡大を目指す必要があります。

いずれの問題も、一朝一夕に解決できるものではありませんが、皆様方のご意見をお聞きしながら、予算の効率的な使い方、或いは発想を変えた新しい視点で、今後とも汗をかいてまいります。

